

問1 1980年代以降、企業の経済活動に対する規制が緩和されたことで、資本や人々が国境を越えて地球規模で自由に移動・交流するようになった現象を何と言いますか。 (2020年 徳島県公立入試 類似)

1. 高度経済成長
2. 地方分権
3. グローバル化
4. 情報化

問2 昭和初期の戦時体制下において、砂糖などの生活必需品に対して「配給制」が実施された理由として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 徳島県公立入試 類似)

1. 物資が著しく不足する中で、国民に必要な品を公平に分配し、消費を統制するため。
2. 高度経済成長に合わせて、国民が自動車などを購入するための資金を節約させるため。
3. 外国からの輸入量を急速に増やし、家庭での甘味料の消費を促進させるため。
4. ラジオ放送を通じて新商品の宣伝を行い、市場での売買取手を活性化させるため。

問3 世界各地の標準時について述べた文として、正しいものを選びなさい。 (2024年 徳島県公立入試 類似)

1. 標準時は各国の首都の緯度によって決定されるため、同じ経度であっても北半球と南半球では時差が生じる。
2. 南アメリカ大陸の諸国はすべて日本と同じ時間帯を使用しており、経度による時差の影響を受けない。
3. アメリカ合衆国やオーストラリアのように東西に広い国土を持つ国では、国内で複数の標準時が使われている。
4. すべての国は必ず一つの標準時しか持つことができず、日付変更線から離れるほど時間は遅くなる。

問4 明治時代初期の教育政策に関連して、岩倉使節団に同行した女子留學生の役割や、その一人である津田梅子の活動について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 徳島県公立入試 類似)

1. 青鞥社を設立し、「元始、女性は太陽であった」という宣言を発表することで、女性解放運動を主導した。
2. 日清戦争の賠償金を活用して、女子の識字率を向上させるための義務教育制度を全国に普及させる役割を担った。
3. 日本の近代化を進めるため、欧米の教育や生活習慣を学び、帰国後に女子教育の振興に役立てることを期待されていた。
4. 「たけくらべ」などの文学作品を通じて、当時の社会情勢や女性の哀しみを描き、近代文学の発展に寄与した。

問5 1990年から2010年にかけて、日本の社会保障給付費の総額は約2倍に急増しました。このような統計上の変化をもたらした、日本の人口構成の変化と社会保障制度の現状について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 徳島県公立入試 類似)

1. 景気の影響で生産年齢人口の所得が大幅に増加したため、社会保障給付費の総額を抑制することが可能となった。
2. 医療技術の発展により高齢者の健康状態が改善されたため、社会保障給付費における医療費の割合は一貫して低下している。
3. 老年人口が増加し続ける一方で、制度を支える生産年齢人口が減少しており、現役世代の負担が重くなっている。
4. 少子化対策が成功したことにより若年層の人口が増加し、将来の社会保障に対する現役世代の負担が軽減された。

問6 航空機の航路を検討するために、東京を中心とした正距方位図法を用いて、トルコの都市イスタンブールへの方位を確認することにしました。この地図の特性と、実際の東京から見たイスタンブールの方位について述べた説明として正しいものを選択してください。 (2021年 徳島県公立入試 類似)

1. 角度が正しく表現され航海図に適しているため、経線を基準として、イスタンブールは東京から見て北東にあることがわかる
2. 中心からの距離と方位が正しく表現されるため、東京から引いた直線によって、イスタンブールが北西にあることがわかる
3. 面積が正しく表現されるため、大陸の形状から判断して、イスタンブールは東京から見て真西にあることがわかる
4. 任意の二点間の距離がすべて正しく表現されるため、東京から最短距離を測ると、イスタンブールは南西にあることがわかる

問7 国際連盟における意思決定の仕組みや、その後の推移を説明した資料の内容として適切なものはどれか。 (2024年 徳島県公立入試 類似)

1. 日本は発足時から常任理事国として貢献したが、満州事変後に国際社会から勧告を受けると加盟を辞退した。
2. 経済制裁だけでなく、国際連盟軍による強力な武力行使を行うことで世界の平和を維持した。
3. 総会などの議決で全会一致を原則としていたため、紛争解決に向けた迅速な決定が難しかった。
4. 安全保障理事会の常任理事国に強力な拒否権が与えられ、大国の合意なしには行動できなかった。

問8 アフリカ大陸の国々の多くは、特定の農産物や鉱産資源の輸出に依存するモノカルチャー経済の傾向がありますが、南アフリカ共和国はそれらの国々と比較して、貿易構造にどのような特徴がありますか。最も適切な説明を選んでください。 (2021年 徳島県公立入試 類似)

1. 輸出の大部分を原油や天然ガスなどのエネルギー資源が占めている。
2. コーヒーやカカオといった、特定の熱帯作物の輸出に特化している。
3. 輸出総額に占める、機械類や自動車などの工業製品の割合が非常に高い。
4. 国内の工業化が遅れているため、原材料のみを輸出して製品を輸入している。

問9 1990年代前半の統計において、日本の自動車の国内生産による輸出台数が約583万台から約446万台へと減少する一方で、海外生産台数が約326万台から約489万台へと急増しました。このような、国内の製造業などが生産拠点を海外へ移転させることで、国内の生産活動が衰退し、雇用が減少してしまう現象を何と言いますか。 (2017年 徳島県公立入試 類似)

1. 経済のグローバル化
2. 地域経済の活性化
3. 産業の空洞化
4. 産業構造の高度化

問10 南アフリカ共和国のケープタウンは、夏に乾燥し冬に降水が見られる地中海性気候の都市である。この都市における、季節と気温・降水量の関係について述べた文として正しいものを叙述から選びなさい。 (2023年 徳島県公立入試 類似)

1. 北半球の夏にあたる1月頃に冬の時期を迎え、この時期に乾燥が激しくなる。
2. 北半球の冬にあたる7月頃に最も気温が高くなり、この時期に雨が多く降る。
3. 北半球の夏にあたる7月頃に冬の時期を迎え、この時期に雨が多く降る。
4. 北半球の冬にあたる1月頃に最も気温が低くなり、この時期に乾燥が激しくなる。

問11 安土桃山時代に、織田信長や豊臣秀吉に仕え、簡素な草庵の茶室や道具を用いる「わび茶」を大成させた人物は誰ですか。 (2026年 徳島県公立入試 類似)

1. 世阿弥
2. 千利休
3. 松尾芭蕉
4. 雪舟

問12 7世紀後半に起きた壬申の乱を経て、天皇を中心とする中央集権体制の整備が進められました。この過程で、遣唐使が持ち帰った唐の進んだ制度を参考に、701年に刑法や行政法としてまとめられ、律令国家の法的な基盤となったものは何ですか。 (2019年 徳島県公立入試 類似)

1. 大宝律令
2. 御成敗式目
3. 十七条の憲法
4. 武家諸法度

答え合わせ・解説

問1	答え 3 グローバル化	1980年代以降、それまで国ごとに設けられていた経済的な制限が緩められる「規制緩和」が進みました。これにより、企業が国境を意識せずに活動できるようになり、世界全体がひとつの市場のように結びつく現象をグローバル化（グローバルイゼーション）と呼びます。
問2	答え 1 物資が著しく不足する中で、国民に必要な品を公平に分配し、消費を統制するため。	太平洋戦争に向かう戦時体制下では、物資の不足や軍需への集中により国民生活に必要な品々が手に入りにくくなりました。そのため政府は、砂糖や米などの生活必需品を偏りなく国民に分配し、計画的に消費を管理するために配給制を実施しました。
問3	答え 3 アメリカ合衆国やオーストラリアのように東西に広い国土を持つ国では、国内で複数の標準時が使われている。	時差は経度の違いによって生じるため、東西に非常に長い領土を持つ国（アメリカ、ロシア、カナダ、オーストラリアなど）では、国内で地域ごとに異なる標準時を設定しています。緯度は時差に関係しないほか、経度が異なれば当然、南米と日本でも大きな時差が生じます。
問4	答え 3 日本の近代化を進めるため、欧米の教育や生活習慣を学び、帰国後に女子教育の振興に役立てることを期待されていた。	明治政府は、欧米諸国に対抗できる近代国家を築くためには、家庭教育を担う女性にも高い教養が必要であると考え、岩倉使節団に女子留学生を同行させました。津田梅子はこの期待に応え、帰国後、私立の女子英学塾を創設して女子専門教育の先駆けとなりました。他の選択肢については、樋口一葉は文学、平塚らいてうは女性解放運動での功績であり、岩倉使節団の留学生としての活動とは異なります。
問5	答え 3 老年人口が増加し続ける一方で、制度を支える生産年齢人口が減少しており、現役世代の負担が重くなっている。	日本では1990年代以降、少子高齢化が加速し、65歳以上の老年人口の割合が急速に高まりました。これに伴い、公的年金や医療、介護といった社会保障給付費の総額は急増しています。しかし、制度の主な支え手である15歳から64歳が生産年齢人口は減少に転じているため、現役世代一人あたりの保険料や税金の負担が重くなることが大きな社会課題となっています。
問6	答え 2 中心からの距離と方位が正しく表現されるため、東京から引いた直線によって、イスタンブールが北西にあることがわかる	正距方位図法は「中心からの距離」と「中心からの方位」のみが正しく表されるという性質を持っています。そのため、中心である東京から目的地まで直線を引けば、その方向が正しい方位となります。多くの人が利用するメルカトル図法では緯線が水平に描かれるため、ヨーロッパ方面は真西にあるように見えがちですが、地球上の最短距離（大圏航路）を反映するこの地図で見ると、北極に近い高緯度側を通る「北西」が正しい方位であることが理解できます。
問7	答え 3 総会などの議決で全会一致を原則としていたため、紛争解決に向けた迅速な決定が難しかった。	国際連盟は、すべての加盟国の主権を尊重する立場から、意思決定において「全会一致」を原則としていた。このため、一国でも反対があると有効な対策が打てず、国際的な問題に対して迅速に対応できないという構造的な弱点があった。なお、拒否権や安全保障理事会の設置、国際連合軍による武力制裁などは、第二次世界大戦後に設立された国際連合の特徴である。
問8	答え 3 輸出総額に占める、機械類や自動車などの工業製品の割合が非常に高い。	南アフリカ共和国はアフリカ大陸屈指の工業国として知られています。多くの近隣諸国が資源や農産物の輸出に頼るなか、同国は高度な技術を要する工業製品の生産に力を入れており、貿易統計においても機械類、自動車、航空機といった製品が輸出の上位に並ぶことが大きな特徴です。
問9	答え 3 産業の空洞化	円高や貿易摩擦を避けるため、あるいは安価な労働力を求めて、企業が海外に工場が移転させることがあります。これにより、国内の生産が衰退し、その地域での雇用が減少してしまう現象は「産業の空洞化」と呼ばれ、日本の産業における大きな課題となっています。
問10	答え 3 北半球の夏にあたる7月頃に冬の時期を迎え、この時期に雨が多く降る。	南半球では季節が北半球と反対になるため、7月頃が冬、1月頃が夏となる。地中海性気候（Cs）は「冬に雨が多く、夏に乾燥する」という特徴を持っているため、南半球にあるケープタウンでは、気温が低下する7月頃に降水量が増加し、気温が上がる1月頃に乾燥するサイクルとなる。
問11	答え 2 千利休	織田信長や豊臣秀吉に仕え、簡素で静かな味わいを大切にする「わび茶」を大成させた人物は千利休です。なお、松尾芭蕉は江戸時代の俳人、世阿弥は室町時代の能の大成者、雪舟は室町時代の水墨画家です。
問12	答え 1 大宝律令	天武天皇が壬申の乱に勝利したことで天皇の権威が高まり、その後の文武天皇の時代に唐の律（刑法）と令（行政法）を手本として制定されました。これにより、日本は法に基づく組織的な国家運営を行う「律令国家」としての形を整えました。遣隋使ではなく遣唐使による交流が、この法典の完成に大きな影響を与えています。